やさいレポート(令和7年1月号)





発行日:令和7年1月10日

1. 卸売価格の動向

○434 円/kg (1月7日)

▶ 平年比:95%○1月の価格見通し

やや高値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○887 円/kg

(12月13日全国平均)

▶ 前月比:98%、平年比:157%

▶ 東京: 286 円 (3 本)▶ 大阪: 100 円 (1 本)

○特売店舗数/調査店舗数

▶ 東京: 7/20 (前月 5/20)▶ 大阪: 3/10 (前月 1/10)

(総務省統計局家計調査)

3. 家計消費動向

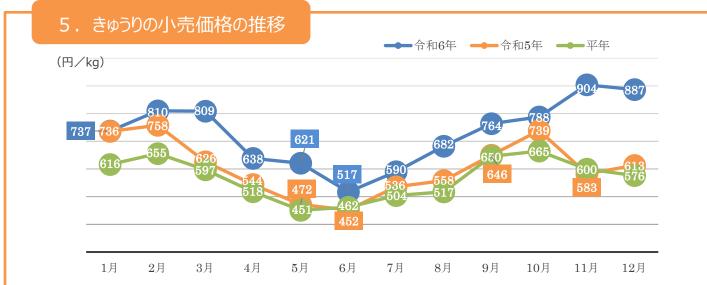
○111 g / 人 (11 月全国平均)

前月比:62%前年同月比:73%

○2,423 g /人 (2023 年年間)

▶ 前年比:95%





6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県伊勢崎市 (11/5)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
高知県西部 (12/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (9/20)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
宮崎県宮崎中央 (10/16)	前年並み	平年並み	平年並み	ı

[※]特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



高知県西部:ハウス内の様

7. 向ごう1ヶ月の気象情報(1/11~2/7)

#1/11~1/17 北日本日本海側では、平年と同様に豊りや高か日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に豊りや高かといてしょう。 北・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高かといてしょう。 北・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高かといてしょう。 東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置とがないないため、平年に比べ豊りや高かとは雨の日が少ないでしょう。 東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が続かないため、平年に比べ豊りや高または雨の日が少ないでしょう。 ・ 本日本日本海側では、平年と同様に豊りや高いとしょう。 ・ 本日本日本海側では、平年と同様に豊りや高かといてしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高かといてしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高かといてしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高か日が多いでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高か日が多いでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高か日が多いでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高か日が多いでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高か日が多いでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高からいでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高からいでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高いでしょう。 ・ 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高いのは多いでしょう。 ・ 本・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高いのは多いのもの。 ・ 本・西日本大平洋側では、平年と同様に豊りや高いのは、中年は野中のい見込み ・ 本・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・東・								
1/11~1/17 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや書または雨の目が多いでしょう。 1/18~1/24 北日本日本海側では、早年と同様に曇りや南の目が多いでしょう。 1/18~1/24 北日本日本海側では、冬型の気圧配置が続かないため、平年に比べ曇りや雪または雨の目が少ないでしょう。 東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が続かないため、平年に比べ曇りや雪または雨の目が少ないでしょう。 北日本本平洋側では、平年と同様に曇りや雨の目が多いでしょう。 小株・奄美では、平年と同様に曇りや雪または雨の目が多いでしょう。 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪か目が多いでしょう。 北・東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の目が多いでしょう。 東・西日本大平洋側では、平年と同様に曇りや雪または雨の目が多いでしょう。 中は、奄美では、平年と同様に曇りや鳴の目が多いでしょう。 中は京道(1カ月) 中は京道(1カ月) 関本量(1カ月) 日総時間(1カ月) 中本海側 低10 並30 高60% 少50 並30 多20% 少20 並30 多50% 大平洋側 低20 並30 高50% 単40 並40 多20% 少20 並40 多30% 少30 並40 多30% 大平洋側 低30 並30 高50% 単40 並40 多20% 少20 並40 多40% 中年並か少ない見込み 西日本 低30 並30 高40% 単40 並40 多20% 少20 並40 多40% 中年並か少ない見込み 本平洋側 低30 並30 高40% 単年重か少ない見込み 中年並か少ない見込み 中年並かりる30% 少30 並40 多30% 大平洋側 大平洋側 単年ではりた込み 中年並か少ない見込み 中年並りを30% 少30 並40 多30% 少30 並40 多30%<				週別の天候				
北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	1/11~1/17	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。						
北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に魅りや間の日が多いでしょう。		東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。						
北日本日本海側では、冬型の気圧配置となりにくいため、平年に比べ墨りや舎または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が終かないため、平年に比べ墨りや舎または雨の日が少ないでしょう。 北日本大平洋側では、平年と同様に悪りや舎の日が多いでしょう。 北日本日本海側では、平年と同様に悪りや舎の日が多いでしょう。 北日本日本海側では、平年と同様に悪りや舎の日が多いでしょう。 北日本日本海側では、平年と同様に悪りや舎の日が多いでしょう。 北・東・西日本大平洋側では、平年と同様に悪りや舎ったは雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本大平洋側では、平年と同様に悪りでもの日が多いでしょう。 中国におりつきるの名が、中国には、中年と同様に悪りを含めていてしょう。 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に悪りできるとは、中年と同様に悪りを含めていていまう。 中国におりつきるの名が、中国には、中年と同様に悪りを含めていていまう。 本・東・西日本大平洋側では、平年と同様に悪りを含いてしょう。 中国には、中年と同様に悪りを含いてしょう。 中国には、中年との様にありた。 東には、中年との様にありた。 東には、中年との様にあり、中の名が40~多0%。中名が40~多0%。中名が40~多0%。中名が40~90%。中名が40~90%。中名が40~90%。中年を参りまし込み。中年を参りまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年をかりまし込み。中年の30~10~90%。中30~10~90~90~90~90~90~90~90~90~90~90~90~90~90		北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。						
東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が続かないため、平年に比べ悪りや需または雨の目が少ないでしょう。 北日本大平洋側では、平年と同様に悪りや同の目が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に悪りや同の目が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に悪りや雪または雨の目が多いでしょう。 北・東・西日本大平洋側では、平年と同様に悪りや雪または雨の目が多いでしょう。 北・東・西日本大平洋側では、平年と同様に悪りやであいてしょう。 東・奄美では、平年と同様に悪りや同からいでしょう。 中野気湿(1か月)		沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。						
1/18~1/24 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に豊りや高の日が多いでしょう。 北	1/18~1/24	北日本日本海側では、冬型の気圧配置となりにくいため、平年に比べ曇りや雪の日が少ないでしょう。						
北日本大平洋側では、平年と同様に曇りや雨の目が多いでしょう。		東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が続かないため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。						
#125~27								
東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 ・ 東・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 ・ 東・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
1/25~2/7								
中様・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 中様・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本 日本海側 少50 並30 多20% 少20 並30 多50% 少年ない見込み 少40 地見込み 少40 地見込み 少50 並30 多50% 本平洋側 毎年年齢の見込み 少40 並40 多30% 少30 並40 多30% 東日本 日本海側 供20 並30 高50% 平4 並か少ない見込み 少20 並30 多50% 大平洋側 毎 い見込み 少30 並40 多30% 少30 並40 多30% 健様年年並の見込み 少40 並40 多20% 少20 並40 多40% 中年並か少ない見込み 平年並か少ない見込み 平年並からい見込み 本平洋側 保護甲年並の見込み 平年並か少ない見込み 平年並か多ない見込み 本平洋側 保護甲年並の見込み 中年並か少ない見込み 中年並か多ない見込み 本中はか多30% 少30 並40 多30% 少30 並40 多30% 少30 並40 多30%	1/25~2/7							
平均気温 (1か月) 阿水屋 (1か月) 日照時間 (1か月) 日本海側 日本海側 供10 並30 高60% 少50 並30 多20% 少20 並30 多50% 本平洋側 第い見込み 少30 並40 多30% 投援中年並の見込み 少40 並40 タ20% 少20 並30 多50% 東日本 日本海側 供20 並30 高50% 平年並か少ない見込み 投援中年並の見込み 少20 並30 多50% 次30 並40 多30% 少30 並40 多30% 少40 並40 多30% 投援中年並の見込み 投援中年並の見込み 投援中年並の見込み 投援中年並の見込み 投援中年並の見込み 上本海側 供援中年並の見込み 上本海側 供援中年並の見込み 上本海側 供援中年並の見込み 上本海側 供援中年並の見込み 上本海側 上本海側 日本海側 日本海側 供援中年並の見込み 上本海側 上本海側 上本海側 上本海側 上本海側 上本海側 日本海側 上本海側 上本海								
出日本 日本海側 (担 10 並30 高60%								
### ### ### ### #####################			平均東海(1か月)					
大平洋側	北日本	日本海側		p m p	P == 100 -= 1			
本平洋側 保護甲年並の見込み 保護甲年並の見込み 日本海側 (供20 並30 高50% 中年並か少ない見込み 少20 並30 多50% 少30 並40 多30% 少30 並40 多30% 保護甲年並の見込み 少30 並40 多30% 保護甲年並の見込み 少30 並40 多30% 保護甲年並の見込み 少40 並40 多20% 少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み 少年を並か多い見込み 少年を並か多い見込み 少年を並か多い見込み 少年を並か多い見込み 少30 並40 多30%					P 1707E1			
日本海側 (低20 並30 高50% 平年並か少ない見込み 少20 並30 多50% 少40 並40 多20% 少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み 少40 並40 多20% 少40 並40 多20%		太平洋側		, m	p m p			
東日本 供20 並30 高50% 平年並か少ない見込み 多い見込み タン3 並40 多30% タン3 並40 多30% 様様年年並の見込み ほぼ年年並の見込み ほぼ年年並の見込み はば年年並の見込み 中40 並40 多20% 少20 並40 多40% 中年並か少ない見込み 中年並か多い見込み 本年達か 多い見込み まます 大平洋側 ほぼ甲年並の見込み タン30 並40 多20% 少20 並40 多40% タン30 並40 多30% タン30 並40 多30% タン30 並40 多30% タン30 並40 多30%	東日本	- 1		W-W-1 1 W-11707_11				
大平洋側 高い見込み 少30 並40 多30% 少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み ほぼ平年並の見込み 日本海側 日本海側 低30 並30 高40% 平年並か全ない見込み 平年並か多い見込み 平年並か多い見込み 大平洋側 ほぼ平年並の見込み 少30 並40 多30% 少30 並40 多30%		日本海側						
国種軍年並の見込み 国種軍年並の見込み 少40 並40 多20% 少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 中年並か多い見込み 東年並か多い見込み 東年並か多い見込み 東年並か多い見込み 東年並か多い見込み 少30 並40 多30% 少30 並40 多30%		太平洋側		少30 並40 多30%	少30 並40 多30%			
西日本 低30 並30 高40% 平年並か少ない 見込み 平年並か多い 見込み 本平 年				ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み			
西日本 低30 並30 高40% 平年並か少ない 見込み 平年並か多い 見込み 本平学 なぼ平年並 の見込み 少30 並40 多30% 少30 並40 多30%	西日本	日本海側		少40 並40 多20%	少20 並40 多40%			
太平洋側					1 1 4 4 7 7 7 7 7 7 7			
		太平洋側			p m p			
ほぼ平年並の見込み ほぼ平年並の見込み				ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み (気象庁1カ月予報)			

8. 輸入動向(生鮮きゅうり及びガーキン)

(トン) ¹⁵

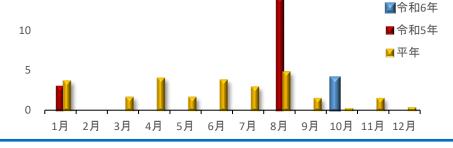
○<u>0 t</u> (11 月輸入量) ▶ 前年同月比: -%

※前年実績なし

○輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口灯

12月は、宮崎産、高知産は秋の天候不順の影響で生育不良、千葉産も不作傾向だったが、高値疲れもあり下旬にはやや値を下げた。

- 1月は、千葉産は遅れていたが回復基調。入荷量は平年をわずかに下回
- り、業務需要の高まりもあって価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: https://vegetan.alic.go.jp/

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793